

大久保文子姉の証詞（北米ホーリネス教団 100 周年記念誌より）

2017年9月18日、オレンジ郡キリスト教会は40周年を迎えました。これまでの年月に思いを馳せれば、その道のりに感慨深いものがあります。あの時、この時とさまざまなことが思い出され、多くの人との出会いと支えによって今があるということを改めて思わされています。そして、この思いと共にホーリネスの存在が私の中の大きな柱であることに感謝しつつ、これまでの主と信仰の先輩たちのご愛を遺しておきたい、と考えるようになりました。

私は結婚後、1951年に渡米しましたが、アーテシア・セリトス近辺は牧場と農地で、東京生まれの東京育ちの私には、あまりに寂しい所でした。そんな私に、既にLA教会の会員であった義母と主人が、次の日曜日から教会へと誘ってくれました。そこに行くと、「祈っていました。」「待っていましたよ。」と温かい言葉を皆さんから掛けていただき、次の日曜日も行きたい、と思ったほど、心安らく場所でした。特に、そこでお会いした岡田のおばさんは、後に私にとっては『信仰の母』と思う人となりました。

「あなたが来るのを祈りながら待っていたのですよ。」と迎えてくださった時の笑顔は今でも忘れることができません。その言葉と笑顔が私を支え続けてくれた気がしています。そして、同年、7月8日に、末広師から「イエス様を救い主と信じ、従って行きますね。」と勧められ、洗礼を受けました。

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2019年10月20日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榎原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

見よ。わたしは新しい事をする。今、もうそれが起ころうとしている。あなたがたは、それを知らないのか。確かに、わたしは荒野に道を、荒地に川を設ける。
イザヤ43:19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

